

ほっと情報① 地域グループの介護予防への取り組みを応援！

皆さまは「いきいき百歳体操」をご存知でしょうか？ご高齢になってもいつまでも健康でいられるよう、地域住民の皆さまが主体となって通いの場で実施されている介護予防の体操です。

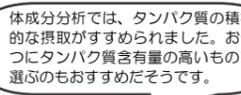
当法人の地域包括支援センターや高齢者在宅支援サービスでも、体操指導や講演などで関わらせていただいております。今回は、伊丹・摂陽地域包括センターがインボディによる体成分分析を行うとのことで、せつようセンターで「木ノ本ふれあいサロン」さんを取材させていただきました。

「木ノ本ふれあいサロン」さんでは、約20名ほどが週1回、いきいき百歳体操に通われているとのこと。計測を終えた皆さまは、計測結果を見ながら健康に関する情報交換。「年1回の測定で、体の様子が分かって助かります」「他の方の話を聞いて、食生活を客観的に見直せました」といったお声も上がり、健康意識の高まりを感じました。

最後に、地域包括支援センター看護師による講評と、電気料金の振込みを迫る詐欺手口の注意喚起も行われました。



「さくら」や「赤とんぼ」など、四季の歌を歌いながら、にこやかに体操に取り組まれていました。



いきいき体操は地域のグループにて実施されています。募集・活動状況は様々ですので、新規参加のご相談は、お住まいの地域包括支援センターまでお願いいたします。

体成分分析では、タンパク質の積極的な摂取がすすめられました。おやつにタンパク質含有量の高いものを選ぶのもおすすめです。

インボディによる測定

ほっと情報② 地域交流事業として「古本市」を開催しました！（東有岡ワークハウス）



東有岡ワークハウスでは、令和5年8月26日（土）、いたみ花火大会にあわせて、【古本市】を開催し、敷地内を駐輪場として開放しました。

当日はワークハウス・サポートテラスのご利用者の皆さまのご協力のもと、焼きそばやフランクフルト、ドリンク、おもちゃなどの屋台も出店し、盛況のうちに閉会することができました。

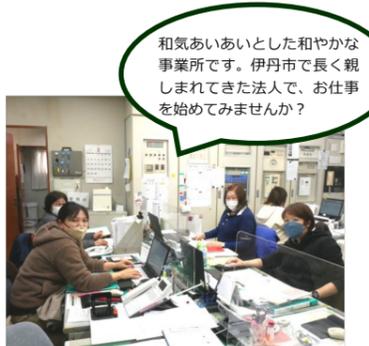
新型コロナウイルスが猛威を振るった3年間を経て、同じ時間・同じ空間をたくさんの人々と共有する事の大切さ、有難さが一層感じられるようになりました。伊丹市社会福祉事業団は、今後も、多世代の方のつながりが生まれるような、地域交流の場を提供していきます。

ほっと情報③ 私たちと一緒に働きますか

地域の皆さまとともに歩む社会福祉法人です。地域の豊かな未来のために、ともに働く仲間を募集しています。

仕事内容	各事業所での相談業務（ケアマネジャー）
勤務地	居宅介護支援事業所他、法人が経営する各事業所 ・伊丹市荒牧居宅介護支援事業所（荒牧5-16-27） ・伊丹市南野居宅介護支援事業所（南野2-3-25） ・ケアハイツいたみ居宅介護支援事業所（中野西1-141）
資格	2024年3月31日時点で満60歳未満であり、介護支援専門員（有効期限内のもの）の資格をお持ちの方
勤務日	月・火・水・木・金
時間	1か月を平均して週あたり40時間未満の勤務 原則 9:00～17:30
給与	月給209,600円～242,600円 ※上記からキャリアを考慮の上法人の規定により優遇 ※上記には処遇改善手当5,000円を含む
その他	ケース手当（請求1件あたり300円）・退職金制度、退職功労金制度 ・財形貯蓄制度 ・育児介護休業制度 ・育児休業復帰後の短時間勤務制度 ・制服貸与 ・福利厚生クラブへの加入 ・インフルエンザワクチン接種の費用助成 ・その他 資格取得支援制度、各種研修制度

介護支援専門員 正社員



和気あいあいとした和やかな事業所です。伊丹市で長く親しまれてきた法人で、お仕事を始めてみませんか？

～事業団だより～

ほっとメール

第132号

社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団
〒664-0014 伊丹市広畑3-1
いたみいきいきプラザ3階
電話 072-784-9987
ホームページアドレス
<http://jigyoudan-itami-hyogo.jp/>

ほっとレシピ

残暑

疲れがたまる季節の変わり目に、手軽でおいしい「ひとやすみ」のレシピはいかがですか？

秋は食欲の高まる季節ですが、反面、夏バテの影響が出て体調を崩す時期でもあります。疲労回復を助ける食材を使ったレシピを事業団管理栄養士がご紹介します。

作り方（1人分）

1. 温かいごはんにしし酢を混ぜ合わせる。
2. うなぎは2cm幅に切る。
3. 大葉とみょうがは千切りする。
4. 枝豆は塩ゆでして、豆を取り出す。
5. 錦糸卵を作る。（※面倒ならば、炒り卵でも可）
6. 酢飯を皿に盛り付ける。
7. 錦糸卵をのせる。
8. 鰻をのせ、大葉とみょうが、枝豆を散らす。
9. お好みできざみのりを散らす。



材料（1人分）

ごはん	150g
しし酢	大さじ1.5
うなぎ蒲焼き	100g
大葉	3枚
みょうが	1個
錦糸卵	30g
※卵1/2個	塩少々※卵1/2個 塩少々
むき枝豆	20g
白いりごま	小さじ1
紅ショウガ	3g
きざみのり	少々

栄養士より一押しポイント

ごはん量は少し多めになっています。お好みで調整してください。うなぎのかば焼きについているタレや山椒があれば、酢飯にかけてもさらに美味しく頂けます。

暑い時期は食事が減ってしまいがち。いくらエネルギー源（糖質）を摂取しても、ビタミンB1が不足すると、エネルギーを十分に生み出せず、夏バテを起こしてしまいます。

今回のレシピは、タンパク質・ビタミンB1を多く含む「お酢」、ビタミンB1とカリウム・鉄を多く含む「枝豆」、胃酸の分泌を促し食欲増進させるαピネンという物質を多く含む「みょうが」を使った「ちらし寿司」をご紹介します。

食欲がない時に手軽で美味しく栄養補給ができます。ぜひ、試してみてください。

Vol2.うなぎちらし寿司

令和4年度 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団 決算概要

～3年に及ぶ事業転換が完了
地域社会にとって必要不可欠かつ拠り所となる法人を目指して～

法人の将来像である「地域社会にとって必要不可欠かつ拠り所となる法人」を目指して、実施期計画に基づいた3年に及ぶ事業転換が完了しました。加えて収支の改善に向け、予算と実績の管理を徹底し、様々な取り組みを行いながら「地域共生社会の実現」に向け、事業を推進しました。

令和4年度の主な取り組み

中野ぬくもりの郷開設

伊丹市中野北に「中野ぬくもりの郷」を開設しました。「特別養護老人ホームケアハイツなかの」を新規開設し、「養護老人ホーム松風園」を移転し、全室個室でリニューアルするとともに、訪問介護事業所も同建物内に移転を行い、新たな福祉拠点となる複合施設としてスタートを切りました。



デイサービスの充実

ニーズの高い機能訓練をより多くの方々に提供するために、リハビリ特化型のデイサービスとして運営を行っている南野ステップアップデイサービスセンターの定員を20名から32名に変更しました。各種のリハビリ機器を揃え、また、理学療法士が直接リハビリを行うデイサービスセンターとして、日々運営を行っています。



障害福祉サービスの強化

東有岡ワークハウスとサポートテラス昆陽東で提供していた就労移行支援事業をサポートテラス昆陽東に統合しました。また東有岡ワークハウスに「特定相談支援事業」開設し、相談機能を新たに加えました。サポートテラス昆陽東では法人内のデイサービスセンターの給食委託業務を受託し、新たな就労訓練の場を提供しました。

新たな委託事業の受託

伊丹市訪問看護ステーションでは伊丹市より「伊丹市学校園等における医療的ケア児支援委託業務」を新たに受託し、医療的ケアを必要とする児童の支援を行いました。

地域への情報発信

コロナ禍により長らく行えていなかった出前講座の講師派遣を再開し、家族介護者教室や認知症サポーター養成講座等、当法人のもつ専門性を生かした啓発活動等に取り組みました。

職員の処遇改善

夜間のオンコールを外部委託することで、職員の負担を軽減し、働きやすい環境を作るとともに、新たに創設された介護職員等ベースアップ等支援加算を取得、手当として支給し、処遇改善にも努めました。

これらの取り組みの結果



令和4年度決算は収入総額224,0880千円、支出総額2,223,509千円、資金収支差額は17,371千円の黒字となり、事業活動収支においても事業活動収入総額は1,447,188千円、支出総額は1,411,973千円、事業活動資金収支差額は35,215千円の黒字となりました。



※より詳細な決算報告については法人ホームページにて公開しております。
<http://jigyoudan-itami-hyogo.jp/> (事業団ホームページ) ➡法人について➡運営状況からご覧ください。

この決算報告につきましては令和5年5月25日(火)に開催しました監事監査にて、監事より「適正に運営がなされている」との意見とともに報告され、理事会を経て評議員会で承認されました。今年度で事業活動収入は黒字に転換しましたが、今後事業団を取り巻く経営環境はさらに厳しさを増していくことが予想されます。更なる飛躍を目指して事業の充実を行っていくとともに、引き続き中長期経営計画に基づき、持続可能な経営基盤の確立に取り組み、地域に必要とされる質の高いサービスを提供することにより、地域社会に貢献してまいります。

事業団ツアー2023



新型コロナウイルスの流行から世間が日常を取り戻しつつある中、再び地域との関係性を強め、改めて事業団の事業内容を知っていただきたいという思いから、ほっとメールの紙面にて、事業所ツアーを開催しています。

第2回は、地域住民やご高齢の方に対し相談支援や介護予防事業等を行う、当法人の「顔」的な存在。居宅介護支援事業所と地域包括支援センターをご紹介します。

Tour No.3

居宅介護支援事業所

こんなお手伝いをしています

- ・ケアプランの作成
ご利用様が可能な限り、自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、ケアマネジャーが利用者の心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスを利用するためのケアプランを作成します
- ・関係機関との連絡・調整
ケアプランに基づいてサービスが提供されるよう、事業者や関係機関との連絡・調整を行います
ご利用者やご家族様の思いをサービス提供事業所に伝える役割もあります
また、ご利用者様に係る関係機関が、ご利用者様の状態の改善に向け、それぞれの立場から意見を出し合う、サービス担当者会議を開催し、協力体制を構築します
- ・要介護認定の申請代行

ご利用できる方

伊丹市在住の65歳以上の方で要支援・要介護認定を受けられている方
伊丹市在住の40歳から64歳の方で特定疾病による要支援・要介護認定を受けられている方
介護認定を受けたいと考えている方
介護保険サービスの利用について相談したい方

こんなお手伝いをしています

- 【介護予防ケアマネジメント】
要介護にならないように介護予防支援を行う
- 【総合支援】
住民の各種相談を幅広く受け付けて、制度横断的な支援を実施
- 【権利擁護】
成年後見制度の活用サポートや虐待防止への取り組み
【包括的・継続的ケアマネジメント】
・「地域ケア会議」等を通じた自立支援型ケアマネジメントの支援
・ケアマネジャーへの日常的個別指導・相談
・支援困難事例等への指導・助言
- 【介護予防ケアマネジメント業務】
二次予防事業対象者(旧特定高齢者)に対する介護予防ケアプランの作成など
- 【介護予防支援】
要支援者に対するケアプラン作成 ※ケアマネ事業所への委託が可能

ご利用できる方

伊丹市在住の65歳以上の方で、生活等に不安やお困りごとのある方

高齢者の介護や福祉の相談、虐待防止等の権利擁護相談等を担当する総合相談窓口です。高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、ケアマネジャーへの支援や地域の支援ネットワーク体制づくり等も行っています。

Tour No.4

地域包括支援センター

介護保険のサービスを受けるために、窓口となるのが居宅介護支援事業所です。ご利用者様が自分らしく生活できるように、介護サービス計画を立案し、関係機関との連絡調整を行います。

